

# 水道事業会計

# 平成30年度上半期 大竹市水道事業損益計算書

(平成30年4月1日から平成30年9月30日まで)

	円	円	円
1. 営業収益			
(1) 給水収益	215,838,375		
(2) 受託工事収益	0		
(3) その他営業収益	6,871,000	222,709,375	
2. 営業費用			
(1) 原水及び浄水費	73,726,470		
(2) 給配水費	21,466,781		
(3) 受託工事費	0		
(4) 業務費	10,849,594		
(5) 総係費	11,478,759		
(6) 減価償却費	0		
(7) 資産減耗費	0		
(8) その他営業費用	0	117,521,604	
営業利益			105,187,771
3. 営業外収益			
(1) 受取利息	603,603		
(2) 一般会計補助金	0		
(3) 負担金	7,800,000		
(4) 長期前受金戻入	0		
(5) 資本費繰入収益	0		
(6) 雑収益	901,911		
(7) 消費税及び地方消費税還付金	0	9,305,514	
4. 営業外費用			
(1) 支払利息	7,603,965		
(2) 繰延勘定償却	0		
(3) 雑支出	0		
(4) 消費税及び地方消費税	0	7,603,965	1,701,549
経常利益			106,889,320
5. 特別利益			
(1) 固定資産売却益	0		
(2) 過年度損益修正益	0		
(3) その他特別利益	0	0	
6. 特別損失			
(1) 固定資産売却損	0		
(2) 過年度損益修正損	396,037		
(3) その他特別損失	0		
(4) 予備費	0	396,037	△ 396,037
当期純利益			106,493,283
前期繰越利益剰余金			76,146,016
その他未処分利益剰余金変動額			0
当期未処分利益剰余金			182,639,299

平成30年度上半期 大竹市水道事業貸借対照表

(平成30年9月30日)

資 産 の 部

1 固 定 資 産	円	円	円	円
(1) 有形固定資産				
イ 土 地		203,423,489		
ロ 建 物	333,648,578			
減価償却累計額	△ 115,711,910	217,936,668		
ハ 構 築 物	5,728,462,331			
減価償却累計額	△ 3,131,363,032	2,597,099,299		
ニ 機 械 及 び 装 置	1,105,100,440			
減価償却累計額	△ 843,516,447	261,583,993		
ホ 車 両 運 搬 具	1,570,669			
減価償却累計額	△ 1,482,621	88,048		
ヘ 工 具, 器 具 及 び 備 品	7,506,180			
減価償却累計額	△ 6,836,831	669,349		
ト リ ー ス 資 産	3,329,264			
減価償却累計額	△ 2,996,336	332,928		
チ 建 設 仮 勘 定		80,263,543		
有形固定資産合計			3,361,397,317	
(2) 無形固定資産				
イ 施 設 利 用 権		8,069,977		
無形固定資産合計			8,069,977	
(3) 投資その他の資産				
イ 長 期 貸 付 金		662,570,000		
投資その他の資産合計			662,570,000	
固 定 資 産 合 計				4,032,037,294
2 流 動 資 産				
(1) 現 金 預 金			1,386,132,911	
(2) 未 収 金		21,836,769		
貸倒引当金	△ 3,829,123	18,007,646		
(3) 貯 蔵 品			3,426,818	
(4) 前 払 金			4,124,900	
(5) その他流動資産			8,889,599	
流動資産合計			1,420,581,874	
資 産 合 計				5,452,619,168

負債の部

	円	円	円	円
3 固定負債				
(1) 企業債				
イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債		630,196,270		
企業債合計			630,196,270	
(2) リース債務				0
(3) 引当金				
イ 修繕引当金		6,790,000		
ロ 退職給付引当金		58,676,000		
引当金合計			65,466,000	
固定負債合計				695,662,270
4 流動負債				
(1) 企業債				
イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債		23,460,751		
企業債合計			23,460,751	
(2) 引当金				
イ 賞与引当金		0		
ロ 法定福利費引当金		0		
引当金合計			0	
(4) 未払金				0
(5) その他流動負債			103,177,618	
流動負債合計				126,638,369
5 繰延収益				
長期前受金		2,379,611,496		
収益化累計額		△ 1,264,800,572		
繰延収益合計				1,114,810,924
負債合計				<u>1,937,111,563</u>

資 本 の 部

6 資 本 金	円	円	円	円
(1) 自 己 資 本 金				
イ 固 有 資 本 金		34,905,000		
ロ 組 入 資 本 金		<u>2,021,354,623</u>		
自 己 資 本 金 合 計			<u>2,056,259,623</u>	
資 本 金 合 計				<u>2,056,259,623</u>
7 剰 余 金				
(1) 資 本 剰 余 金				
イ 受 贈 財 産 評 価 額		151,787,510		
ロ 工 事 負 担 金		419,430,041		
ハ 他 会 計 負 担 金		199,424,065		
ニ 補 助 金		<u>73,867,067</u>		
資 本 剰 余 金 合 計			844,508,683	
(2) 利 益 剰 余 金				
イ 減 債 積 立 金		81,900,000		
ロ 建 設 改 良 積 立 金		350,200,000		
ハ 当 期 未 処 分 利 益 剰 余 金		<u>182,639,299</u>		
利 益 剰 余 金 合 計			<u>614,739,299</u>	
剰 余 金 合 計				<u>1,459,247,982</u>
資 本 合 計				<u>3,515,507,605</u>
負 債 資 本 合 計				<u><u>5,452,619,168</u></u>

# 平成30年度上半期 注記表

## I 重要な会計方針

### 1 資産の評価基準及び評価方法

たな卸資産の評価基準及び評価方法

- ・ 貯蔵品 先入先出法による原価法

### 2 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産(リース資産を除く。)

- ・ 減価償却の方法

定額法

- ・ 主な耐用年数

建物 38 ～ 65 年

構築物 10 ～ 60 年

機械及び装置 5 ～ 40 年

車両運搬具 2 ～ 5 年

工具, 器具及び備品 3 ～ 20 年

(2) 無形固定資産

- ・ 減価償却の方法(リース資産を除く。)

定額法

- ・ 耐用年数

施設利用権 15 ～ 20 年

(3) リース資産

- ・ 所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産

自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法を採用している。

- ・ 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

地方公営企業法施行規則第55条第2号の規定により、通常の貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

### 3 引当金の計上方法

(1) 退職給付引当金

- ・ 職員の退職手当の支給に備えるため、当期末における職員に対する退職手当の要支給額(61,729,000円)から、広島県市町総合事務組合における積立金相当額(3,053,000円)を控除した金額を計上している。

(2) 貸倒引当金

- ・ 債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績率等により回収不能見込額を計上している。

(3) 修繕引当金

- ・ 平成26年3月31日以前に引き当てられたものについては、引き続き従前の例により取り崩すこととしている。

### 4 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

## II 貸借対照表等関連

企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債(当該事業年度の末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む。)のうち、他会計が負担すると見込まれる額は52,475,670円である。

### Ⅲ その他の注記

賞与引当金及び法定福利費引当金の取崩し

平成30年度において、期末勤勉手当を支給するため、賞与引当金4,954,498円、法定福利費引当金936,009円を取り崩した。

# 平成30年度上半期 大竹市水道事業報告書

## 1. 概 況

### (1) 総括事項

#### 水道事業

本市の水道事業は、給水人口の減少や景気の影響に加え節水意識が定着していることにより、使用水量が平成6年をピークに年々減少しており、今後もこの傾向が続くと思われまます。

このような状況下、安全で良質な水の安定供給を図りながら、歳出面においては経費の節減等による経営の合理化に努める一方、歳入面においても積極的な収納確保に努めていきます。

また、今後の課題として老朽化した施設の改築更新に対応していくためにも、計画的な施設改良に取り組んでまいります。

### ① 営 業

平成30年度上半期の有収水量は、1,647,535<sup>m</sup><sup>3</sup>（1日平均9,102<sup>m</sup><sup>3</sup>）で、平成29年度下半期と比較して、3,646<sup>m</sup><sup>3</sup>（0.2%）の減少となりました。

### ② 建設改良（消費税及び地方消費税込み）

平成30年度上半期に実施した主な工事（業務）は、以下のとおりです。

- ・玖波四丁目地内配水管改良実施設計ほか2件業務（平成29年度繰越）

総業務費	6,771,600円
------	------------

- ・東栄一丁目地内配水管改良工事

総工事費	1,299,240円
------	------------

### ③ 経理の状況

平成30年度上半期における収支の状況は次のとおりです。

収益的収支	収入総額	232,014,889円
(消費税及び地方消費税抜き)	支出総額	125,521,606円
	差引利益額	106,493,283円

資本的収支	収入総額	0円
(消費税及び地方消費税込み)	支出総額	47,082,984円
	差引不足額	47,082,984円

(2) 議会の議決事項

① 予算決算に関する事項

議決年月日	議案番号	件名
H30. 5. 25	報告第2号	予算繰越しの報告について
H30. 9. 19	議案第51号	平成29年度大竹市水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について

② 条例に関する事項

該当事項なし

(3) 職員に関する事項

① 職員の平均給料

平均給料月額	平均年齢	平均勤続年数	人員	備考
311,670円	41歳	15年1月	10名	

② 市長の同意を必要とする主要職員の任免

任免年月日	職名	就任者	退任者
平成30年 4月 1日	上下水道局長	高津 浩二	吉岡 和範

③ 給与改定

該当事項なし

(4) 料金その他供給条件の設定, 変更に関する事項

該当事項なし

## 2. 工事の概況

### (1) 建設工事及び改良工事の概況

工 事 名	工 事 内 容	総工事費	着工期日 竣工期日	備 考
(原水浄水設備改良事業) 防塵水源地浅井戸濁度計 更新工事	浅井戸濁度計取替 一式	円 1,044,360	年月日 H30.4.27 H30.6.29	
小 計		1,044,360		
(配水設備改良事業) 東栄一丁目地内配水管改 良工事	配水管布設工 ポリエチレン管 (HPPE φ50) L=59m 既設配水管撤去工 塩化ビニル管 (VP φ40) L=65m	円 1,299,240	年月日 H30.6.13 H30.8.31	
小 計		1,299,240		
合 計		2,343,600		

### (2) 保存工事の概況

区 分	工 事 内 容	工 事 費			備 考
		工事請負費等	材料費	計	
原 水 及 び 浄 水 設 備	防塵水源地上水2号送水ポンプ用電動機 修繕外1件	円 513,864	円 0	円 513,864	
給 配 水 設 備	御園低区配水池制御盤屋根修繕外10件	4,997,160	0	4,997,160	
量 水 器 設 備	量水器取替工事	0	0	0	
合 計		5,511,024	0	5,511,024	

### 3. 業 務

#### (1) 業務量

##### ① 給水戸数及び給水人口

年度別		平成30年9月30日現在		平成30年3月31日現在		比 較			
種 別	区 分	給水 戸数	給水 人口	給水 戸数	給水 人口	給 水 戸 数		給 水 人 口	
						増 減	比 率	増 減	比 率
		戸	人	戸	人	戸	%	人	%
上水道		12,494	26,689	12,495	26,751	△ 1	100.0	△ 62	99.8

##### ② 配水量及び有収水量

種 別		期 別	平成30年度上半期	平成29年度下半期	比 較	
					増 減	比 率
配 水 量	水 源 地	m <sup>3</sup>	1,652,769	1,607,250	45,519	102.8
	県 用 水		379,861	388,051	△ 8,190	97.9
	合 計		2,032,630	1,995,301	37,329	101.9
1日平均配水量			11,230	10,844	386	103.6
1日最大配水量			H30. 2. 8 13,846	H29. 12. 11 12,872	974	107.6
有収水量			1,647,535	1,651,181	△ 3,646	99.8
1日平均有収水量			9,102	8,974	128	101.4
有 収 率			81.1%	82.8%	△ 1.7	97.9

※上水道は、2ヶ月後に料金が賦課されるので、配水量は2月から7月までが上半期となる。

#### 4. 会 計

##### (1) 重要契約の要旨

###### ① 工事請負契約

該当事項なし

###### ② 業務委託契約

契約年月日	契 約 額	契 約 内 容	契約の相手方
	円		
H27. 3. 18	511,920,000		
H28. 3. 31	△194,922		
H29. 3. 31	△3,237,890	大竹市防鹿水源地等運転管理業務 (工業用水道事業との共同契約額) 契約期間：H27. 4. 1～H32. 3. 31	(株)ジェイ・チーム 西部支店
H30. 3. 31	722,632		
	(509,209,820)		
	75,768,980	上記のうち平成30年度水道事業対象額	

多段書きは上段が当初契約，下段が変更契約，（）内は合計額

###### ③その他の契約

該当事項なし

(2) 企業債及び一時借入金の概況

① 企業債の概況

区 分	借 入 先	前年度末残高	当年度借入高	当年度償還高	当年度末残高
水道事業	財 務 省	円 182,036,235	円 0	円 11,393,646	円 170,642,589
	地方公共団体 金融機構	494,714,947	0	11,700,515	483,014,432
	合 計	676,751,182	0	23,094,161	653,657,021

② 一時借入金の概況

該当事項なし

(3) その他会計経理に関する重要事項

該当事項なし

(4) 受贈財産の取得状況

受贈年月日	種類		譲渡者名	受贈財産評価額
H30.8.13	配水管	白石一丁目地内 H P P E管 φ50 L=18.49m H I V P管 φ25 L=10.6m ソフトシール仕切弁 4基	中日ホーム販売(有)	1,764,000
合 計				1,764,000